保護者等向け　**放課後等デイサービス評**　　放課後等デイサービス　りんごの木

該当する項目に〇をご記入下さい。　　2024年12月実施

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見・対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	3		特性を持った子供が利用する場所なので、小さくても小部屋があるといい
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14			児童福祉法に基づき必要な職員配置をしている。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1		入口の所に低い段差はある。トイレは車いす対応になっている。今後、対象児童がご利用される際は、速やかに対応する。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14			個々の特性に合わせ計画している。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14			いろいろなことをを計画してくれている。特性に配慮し、活動が固定化しないように工夫している。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	3	2	無回答1件　よくわからない。 公園や児童館に行き、居合わせた際は一緒に遊ぶことがある。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1		契約時に重要事項の説明を行い、変更事項があった際は、速やかに保護者に伝えている。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	1		帰宅時に日々の出来事をわかりやすく伝えている。メール等で気軽に相談できるように対応している。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1		定期的な面談を設けたり、送迎時にも相談対応させていただいている。 子どもの出来ていないことを注意、助言をした職員がいた
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	2		勉強会等を設け交流機会を設けている。 保護者会は年に1回開催予定し、交流もかねて行う。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	4		苦情はないため無回答です。安心していただけるよう日々の出来事をわかりやすく伝えている。 苦情があった際は、速やかに対応する。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	2		メール・連絡ノートを活用し、送迎時に情報を共有している。視覚的に捉えやすい支援を行っている。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	3		SNSで活動内容がよくわかる。子供と楽しみに見ている。毎月のお便りや、SNS等の発信で保護者に明確な情報を伝えるようにしている。評価結果はHPにて毎年公表している
	14	個人情報に十分注意しているか	14			個人情報の取り扱いを契約時にご署名いただき、同意を得ている。取り扱いに関する規定を定めている。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2		契約時に伝えている。変更があった際は、速やかに伝えている。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			年に2.3回災害訓練を実施している。避難訓練・不審者対応など、様々な場面を想定し行っている。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	4		毎日使えるともっといい。活動内容が良い。ほかの事業所にはない支援がある。職員の言い方がきつく、傷ついて帰ってきたことがる
	18	事業所の支援に満足しているか	12	2		大変満足している。利用できてよかった。近くなのがうれしい。職員の信念で注意されることもあり辛いことがあった。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。